

1 級財務分析
解答用紙
(その1)

<ご注意>
この解答は、株式会社建設経営サービス (KKS) が作成したもので、試験機関による正式な採点結果を保証するものではありません。あくまで解答例としてご利用ください。また、配点及び合格ラインもKKSの予想です。本解答例の著作権はKKSに帰属します。予告なく内容を変更する場合があります。

予想合格ライン 70点

〔第1問〕 解答にあたっては、400字以内（句読点含む）で記入すること

	20点		10		20		25
5	流動性分析とは、貸借対照表における流動資産と流動負債のバランスを測定し、企業の短期的な支払能力を分析するものである。流動性の分析には、おおむね、支払手段と支払義務の比率により表現する方法（当座比率、流動比率等）、特定の資産・負債項目の保有状態や滞留状態を把握する方法（保有月数、滞留月数等）、支払手段と支払義務の差額を提示して表現する方法（資金運用表、資金収支表等）の3つの方法により測定する。						
10	なお、建設業においては、個別受注請負生産業であり、大量見込生産方式を採用できず、比較的生産期間の長い						
15	ものが多いことから、棚卸資産は経営の基本財産ではないという特性に配慮すべきである。そのため、流動性に関しては、工事に直接的に関連して発生する未確定の費用と収益、すなわち未成工事支出金とそれに対応する未成工事受入金という未成工事勘定を除いて分析することが多い。						

得点	
----	--

1級財務分析 解答用紙 (その2)

氏 名		受験番号シール貼付欄
姓	姓をカタカナで記入してください。	受験票から受験番号シールをはがして、ここに貼り付けてください。
名	名をカタカナで記入してください。	シールがない方は下欄に自筆で受験番号を記入してください。

〔第2問〕 1~4各2点、5~11各1点

記号 (ア~ハ)

1	2	3	4	5	6	7	8
タ	ナ	ウ	オ	カ	ニ	コ	ノ

9	10	11
ア	ネ	キ

〔第3問〕

各3点

A 百万円 (百万円未満を切り捨て)

B 百万円 (同 上)

C 百万円 (同 上)

D 百万円 (同 上)

純支払利息比率 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)

〔第4問〕 各5点

問1 ￥ (円位未満を切り捨て)

問2 ￥ (同 上)

問3 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)

問4 % (同 上)

〔第5問〕

問1 各2点

- A 総資本経常利益率

0	7	4
---	---	---

 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- B 自己資本事業利益率

4	8	1
---	---	---

 % (同上)
- C 完成工事高キャッシュ・フロー率

0	5	3
---	---	---

 % (同上)
- D 営業キャッシュ・フロー対流動負債比率

1	6	2	8
---	---	---	---

 % (同上)
- E 運転資本保有月数

3	0	5
---	---	---

 月 (同上)
- F 負債比率

2	4	6	4	0
---	---	---	---	---

 % (同上)
- G 有利子負債月商倍率

1	6	9
---	---	---

 月 (同上)
- H 固定資産回転率

7	1	8
---	---	---

 回 (同上)
- I 資本集約度

1	1	2
---	---	---

 百万円 (百万円未満を切り捨て)
- J 付加価値率

1	6	2	7
---	---	---	---

 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)

問2 各1点

記号 (ア～ム)

(1)

1	2	3	4	5
カ	ウ	ネ	タ	ト

(2)

6	7	8	9	10
オ	シ	ス	サ	ミ